

秩父地域鳥獣害対策協議会協力

使わないときは電線をはずす!

電気を切った状態で電線を張りっぱなしにしておくと電線に馴れてしまい、次に電気を入れたときには、まったく効果は期待できません。

漏電のチェック!

漏電を見逃しておくと、電線を張ったまま電気を切っているのと同じです。通電しているときは見回りを強化し、漏電を防止してください。

※雑草などが電線にかかっても漏電の原因になります。

ご相談は 秩父地域鳥獣害対策協議会 (秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町)
事務局：秩父農林振興センター 農業支援部 電話：0494-25-1310



あなたもチャレンジ！ 家庭菜園 ハクサイの上手な貯蔵方法

板木技術士事務所 ●板木利隆

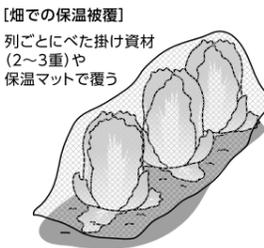
大きく育ち、固く結球したハクサイは、一斉に収穫するだけでなく、ある程度畑に残して順次収穫し利用したいものです。
この場合、畑でそのままにしておくと、厳しい霜や寒風のために、球の頂部の柔らかい葉や外葉がカサカサになり、やがてそこから腐って食べられなくなります。防寒対策を施して長い間利用したいものです。
一番簡単な防寒対策は、霜が降り始めたころ、先に収穫した株の少ししおれかけた外葉を球の頭上に4〜5枚覆いかぶせておくことです。少ししおれかけていた方が球になじみやすく風で吹き飛ばされにくいので好都合です。
畑にある程度長く置く場合は、



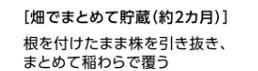
【畑での防寒】
収穫済みの株の下葉を球の頭上にかぶせる



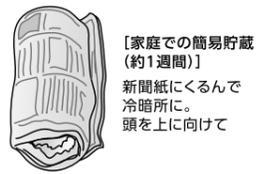
外葉で球を包みポリテープや細縄で縛る



【畑での保温被覆】
列ごとにべた掛け資材(2〜3重)や保温マットで覆う



【畑でまとめて貯蔵(約2カ月)】
根を付けたまま株を引き抜き、まとめて稲わらで覆う



【家庭での簡易貯蔵(約1週間)】
新聞紙にくるんで冷暗所に。頭を上に向けて

なるべく多くの外葉で球を包むようにして、ポリテープや細縄などで縛っておきます。元気良く育つと葉折れがひどく、作業しにくいので、多少霜に遭い葉が柔らかさを増してから作業するようにしましょう。
相当広い面積の畑で多数の株を貯蔵するには、べた掛け資材(長繊維不織布、割繊維不織布)を広げて、頭上に2〜3枚重ね掛けするのが効果的です。プラスチックフィルム、特にポリフィルムは、じか掛けにするとその直下は一時的に外気温よりも低くなってしまいうので、使用しないでください。
大面積の栽培での本格的な貯蔵法として、囲い貯蔵法があります。これは、ハクサイを畑から根ごと

引き抜いて、別の場所に根を下方に向けて密に並べ置き、上に稲わらなどの保温材で覆って寒さから守る方法です。この場合、寒害を受ける前に、通常よりもやや若取りすることが大切です。そして寒害を受ける直前に貯蔵に取り掛かるよう配慮します。この方法を上手にすれば、約2カ月も長期貯蔵することが可能です。
いずれの防寒、貯蔵方法でも、貯蔵する前にアブラムシやアオムシなどが寄生していると増殖してしまふ恐れがあるので、事前に薬剤防除をすることが肝要です。
収穫後に短期間品質を保持するには、新聞紙にくるんで涼しい場所に立てて置くのが簡単です。これで約1週間鮮度を保てます。

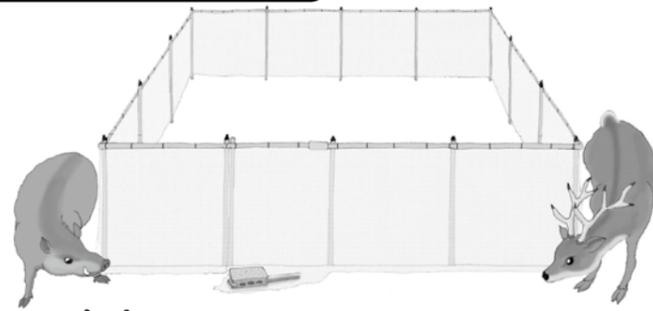
イラスト：小林裕美子

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

みんなで鳥獣害対策!

正しい柵で農作物を守る! ~張りっぱなしで安心してはダメ!~

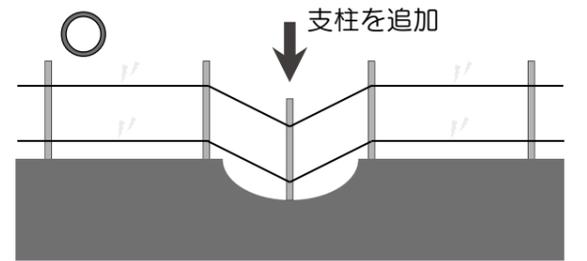
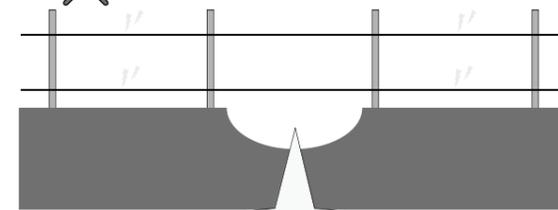
●習性を知る●



動物が最初に狙うのが地面と柵の隙間です。

埋めるかピン等で留めるなど隙間を作らないことがポイントです。

※動物は入れる場所を探しています!



段張りの電気柵では地面の段差に沿うように支柱を追加して張ります。

●習性を利用する●

得意な行動を逆手にとって電気に触らせる

隙間から侵入ができないと次の行動は

掘る・破く

登る

乗り越える

タヌキ

ハクビシン

アナグマ

アライグマ

イノシシ

サル

シカ

侵入行動は種類によって違う。どの動物の被害か確認することが重要。

高さ約40cmの柵「楽落くん」(前号掲載)
中型動物用として開発された電気柵で、穴掘りが得意な動物にも効果がある。

多獣種対応柵「電落くん2型」
動物の行動パターンを利用した高さ1m50cmの多獣種対応型電気柵。

●柵を設置するときの約束●

設置した日から通電! 電源は常時ON!

動物は設置した日からやってくる可能性があります。また、全ての動物が夜行性ではありません。夜行性でも朝や夕方、薄暗い雨の日などは活動します。設置日や昼間に電気を切っていると馴れにより、電気柵の効果がなくなり侵入を許すことになります。